

二町内自治会新聞

やったぞ 二町内夏まつり

二町内夏まつりは、初めての試みであり、手さぐりの状態からスタートでしたが、天気にも恵まれ千名を越す観客を集め大成功を納めることができました。

これも一重に顧問の皆様、町民の皆様のご支援と励みがあったからだと思えます。町民の皆様の後押しで、実行委員も頑張ることができました。更に、祭り当日は、婦人会の皆様がバザーに、盆踊りにと盛り上げて頂きました。

小中学生もきちんとした役割をもって又、オプニングのゲームでも大活躍してくれました。当初打ち立てたテーマ「全員参加」「子ども達が喜んで参加」する夏まつりは、ほぼ達成したのもと思えます。

最近、子ども達がおかしくなっております。新聞やテレビニュースの報道で見る子ども達の非行ぶりは、他人事とは思えません。

子どもは、親の宝であると共に将来を託する地域の宝でもあります。祭りのような地域の行事を通して、地域と家庭がうまく連携できれば子ども達は、地域の子として豊かに成長していくものと思えます。これからも計画していきま加してください。

最後になりましたがスタッフ一同祭りの成功を手放しで喜んでいく訳では御座りません。成功の影に色々不届きがあった事を深く反省しております。皆様方のご意見を真摯に受け止め、次回は満足度の高い祭りを作り上げて

事務局
村上徹郎
TEL 368-5384
住所 健軍本町
26-3

行きたいと思っております。どうぞご期待ください。

七月八日午前六時より本町公園に湖東中、錦ヶ丘中の生徒約七十名、中学校の先生、地区役員さん、老人会に地元有志、

中学生が参加して公園の花植え

総勢約二百名が集まり、花壇をつくり30本の花の苗を植えました。

中学生がおじいちゃん、おばあちゃんと一緒に働いている姿は、ほほ笑ましい光景でした。しかしその後日照りが続きましてが今も美しい花が咲いています。朝公園に行きますと宮坂老人会長さんが水をやっておられました。誰も水やらなかったら花は、枯れてしまったかもしれません。ボランティア

熊本警察あーしゃんとしつらす

自治会連合会の総会で二町内の「交通安全の問題点を取り上げてもらいました。」

七月十三日 大西自治会連合会長と一緒に東署交通一課を訪れ、要望書を提出し、善処方をお願いしました。

要望書の内容は、自治会新聞第3号で紹介しました三件についてでした。交通一課長の森崎さんは、我々の要望に良く耳

を傾けて、力強く町民のため頑張ることを約束してくれました。

要望書に対する対応

- 一、深夜、本町公園内に出没する暴走族に対しては、午前零時から三時にかけて公園周辺のパトロールを実施
- 二、在るマンション周辺の不法駐車

これも定期的にパトロールして、再三注意の注意にも拘わらず違反した場合にはレッカー車を出勤して強制撤去を行う。

三、広野直人さんの角の変則交差点については、地元の人の意見を聞き、交差点の改善を図る。

◎一、二、については、定期的パトロールが功を奏し暴走バイクも不法駐車も陰を潜めております。

◎三については、七月十三日に現地において話し合いを持った。メンバーは、東署から森崎課長さん東部道路

センター所長補佐村上さん、工事関係会社の社長自治会連合会長の西大さん二町内自治会長の小生それに各理事さん

内容は、「点滅信号、カーブミラー、横断歩道、道路標示を書き直す」等が出された。

これらの問題については東署に持ち帰り、検討を加え原案を作成し、次回に提案することになった。

第二回目は、八月十六日午前十一時現地で実施することになった。

このように、要望書提出より僅か一ヶ月余りで何年来の懸案が解決されようとしております。

全国的には、警察の不祥事が新聞、テレビを賑わしていますが東署交通一課引いては、熊本警察は、しゃんとしとると思いました。

* 豊かな町づくりは、スペースの都合上次回に回します。

テーマは、ふれ合いの町づくりパート2「この指止まれ」です。

